



# つづが丘



加茂市立七谷小学校  
学校だより  
平成30年10月12日  
No. 413号

教育目標 ゆたかなまなび たのしいなかま げんきなからだ  
重点目標 とともに高め合う 七谷っ子

<http://www.ginzadone.jp/~7tnj-k/>  
e-mail [k-7tnj@educet.plala.or.jp](mailto:k-7tnj@educet.plala.or.jp)

## 「知りたいという好奇心」を大切に ～科学研究の発表会～

10月1日、京都大学特別教授 本庶 佑（ほんじょ たすく）氏がノーベル賞（医学生理学賞）を受賞する嬉しいニュースが飛び込んできました。本庶先生は幼少のころは望遠鏡で土星の輪を見たり、伝記を読んだりするのが好きだったようです。また、進学した京都大学で同級生をがんで失ったことがきっかけで、この研究に進むようになったと聞きました。



新聞記事を読んで、私が特に感心したことは

- ①「知りたいという好奇心をもち続けてきた」こと。
- ②「（がんで悩んでいる）人の役に立ちたい」と強く思っていたこと。 の2つです。研究を続ける環境がどんなに整っていても、好奇心や強い意志をもち続けることが必要と感じました。

さて、翌日(10/2)、石川小学校を会場に加茂市・田上町児童生徒科学研究発表会が行われ、当校から4名の児童が代表として研究の成果を発表してきました。（発表者と内容は表のとおりです）

学年	発表者名	発表した研究名
3年	高井 愛唯	ハムスターの好きな食べ物調べ
4年	小柳 美羽	氷のとけかた パート2
5年	小柳龍太郎	水のひっこし
6年	齊藤 愛	DNAを調べよう

未来のノーベル賞受賞候補者たちも自分が「おや？」と疑問に思ったことを調べ、まとめ、そして自分の考えをもち、堂々と発表してきました。ところで、発表者の皆さんは、研究の結果に満足しましたか。新たに疑問が生まれましたか。もし満足していない、新たに疑問が生まれたのであれば研究を続けてみてはどうでしょうか。新しい発見があるかもしれません。

全校児童の皆さん、「おや？」と感じる（好奇心をもつ）瞬間はこれからも起きます。好奇心をもつ対象は理科だけに限らず、すべてが好奇心の対象となります。学びのエネルギーとなる好奇心を大切にしてくれることを願っています。

## 努力の成果が現れた校内マラソン大会

9月28日、晴天の下、校内マラソン大会を行いました。体育の授業やチャレンジタイムで取り組んできた成果を発揮しようとする子ども頑張ったマラソン大会でした。さらに、走っている児童に大きな声で応援する児童を見て、とてもうれしくなりました。

今年も地域の皆さんや保育園の園児の皆さんから、温かい応援と拍手をいただきました。お陰で子供たちにとって大きな力になりました。ありがとうございました。また、当日はPTA厚生部の皆様からお手伝いいただきました。お陰さまで、無事に終えることができました。ありがとうございました。



学年	距離	男子(タイム)	女子(タイム)
1年	800m	櫻井 爽人(4分12秒)	坂井 徠奈(3分38秒)
2年	800m	福井 奏人(3分20秒)	小柳 結花(3分39秒)
3年	1,300m	小柳 晴(6分05秒)	鶴巻 日菜(6分18秒)
4年	1,300m	坂上 惺也(5分30秒)	小柳 美羽(5分46秒)
5年	1,800m	西潟 大翔(8分10秒)	亀山 美吹(8分05秒)
6年	1,800m	小野 結哉(7分51秒)	佐藤 亜優(8分00秒)

なお、1年生女子 坂井徠奈さんの記録は新記録となりました。

## 平成30年度 全国学力・学習状況調査に基づく当校の取組について

全国学力量習状況調査の結果の概要と結果に基づいて取り組む当校の内容をお知らせします。全職員で正答率が低かった問題を中心に分析し、改善の手立てを検討しました。現在、取組中です。

	結果と正答率が低かった問題
国語	<b>A問題：全国平均を上回る B問題：全国平均を上回る</b> ◇ことばの意味を理解すること。 ◇心情・行動・情景を把握して文意を読み取り、目的や意図に応じた記述をすること。
算数	<b>A問題：全国平均を上回る B問題：全国平均を上回る</b> ◇求められている式に変形させるやり方。 ◇複数の資料にある数値や情報を関連付けて、その数値の変化等に着目し、記述すること。
理科	<b>全国平均を上回る</b> ◇実験等でうまくいかなかった例を見て、その理由を考えたり、発表したりすること。

〔児童に身に付けさせる学力および取り組んでいる内容〕

### (1) 国語 ◎何を答えるのか（尋ねられていることは何か）を理解し、回答できるようにさせる

- ①国語辞典を使って意味調べを行う。
- ②心情や行動情景を表す箇所に線を引かせたり印を付けさせたりする活動を繰り返し行う。  
ノートの記述を確認したり、手を挙げさせたりして確認する。

### (2) 算数 ◎自分の考えを文章で表すことができるようにさせる

- ①解答の導き方を考えさせて、文章化させる活動を取り入れる。ノート等を点検し、確認する。
- ②問題文や資料から読み取らなければならない情報や数値を考えたり解いたりする活動を取り入れる。

### (3) 理科 ◎予想の段階で自分の考えを発表させる

- ①生活体験や既習事項から考えさせることと根拠を基に説明させることを繰り返し指導していく。

### (4) 他の人の意見をもとにして、自分の意見を言うスキルを獲得させる

- ①「七谷小スタンダード」（話型）を教室に掲示し、話し合いを深めるスキルの獲得を目指す。  
※低、中、高学年と学年に応じた話し方を身に付けさせます。
- ②意見を言えるだけでなく、根拠を基にした意見を書き切ることができるように指導していきます。

楽しかった、助け合ったチャレンジウォーク 10/5 勤体～すぱーく加茂 往復



## おめでとう

◇加茂市花と緑をいっぱいにする会 花壇・プランターコンクール(プランターの部) 優秀賞

◇第12回加茂福祉フェスティバル福祉標語

平成園長賞 6年 笠原向陽 「平成園 いつも笑顔の 楽園だ」

加茂市商店街協同組合理事長賞 5年 亀山美吹「あかりばは 光あふれる すてきなば」

(文責 内藤孝夫)